

# 奥中 CS だより

～ 学校と地域がつながり、地域とともに歩んでいく ～ 第4号

## 第2回学校運営協議会

### 今年度の活動の振り返り・評価・反省

今年度は年3回の開催予定でしたが、コロナ禍により2回の実施にとどまりました。その中で、学校運営協議会としても学校行事への協力ができ、文化祭・体育祭ともに実施することができました。また、今年は学校と地域が一体となり、「どのような子どもを育てたいか」、さらには「どのような地域社会をつくっていくか」を共有し、「地域とともにある学校」をきずいていくことを確認することができたのも大きな成果でした。

#### 〈熟議の主な内容〉

(1) 基本方針・目標の達成に向けての評価・反省

(2) 今年度の具体的な活動

- ・1年遠足「地熱発電所見学」の手配・協力
- ・ライオンズクラブ主催交通安全運動への協力
- ・体育祭における仮設トイレの依頼・運搬・設置

(3) 学校運営協議会による学校評価

- ・学校運営協議会としての活動はコロナ禍で制限され、あまり主だった活動はできなかったが、学校は、コロナ禍にありながらもできる限りの感染対策を講じ、文化祭や体育祭を実施するなど、学校行事の推進に努めていた。

(4) 令和3年度に向けて～学校運営協議会委員について

- ・協議会の委員は10名以内で、「保護者」「地域住民」「教職員」



最後に委員長より「これからもできる限りの学校への協力をしていき、奥尻の子どもたちと一緒に支えていきましょう。」という言葉いただきました。こうした協力を惜しまない学校運営協議会の方々の姿勢が奥尻中の大きな力となり、子どもたちの学びや育ちの支えとなっていることは確かです。これからも奥尻中学校は学校運営協議会と手を取り合い、

「地域とともにある学校」を推進していきます。